「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業」

「高校生版DMO」の活動を核とした 地域観光ビジネス教育プログラムの開発

千葉県立一宮商業高等学校 教諭 田中 善洋

本校の概要

大正14年創立

将来の地域社会に貢献できる職業人の育成に力を注ぐ 地域に根差した商業高校

【教育目標】

- 1. 自治と真理を探求する信念の人
- 2. 責任を全うする信義の人
- 3. 創造に励む進取の人



「自治 責任 創造」を教育の根幹とし、常に先見性を持って社会・経済の変化 に対応できる、普遍性のある基礎・基本を重視した専門教育の実践を目指す。

I. 3年間の教育プログラムの概要

本校の研究開発課題(テーマ)

「高校生版DMO」の活動を核とした 地域観光ビジネス教育プログラムの開発

目指す人材像

- ・地域観光に興味を持ち、ビジネスとして捉えることができる人材
- ・地域観光活性化を通じ、地域の発展や未来創造に貢献できる人材

一商生が地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の 視点に立った観光地域づくりの「舵取り役」として多様な 関係者と協働しながら創造的に観光戦略を立てて実践する 組織の運営を目指す

目指す人材像

- ・地域観光に興味を持ち、ビジネスとして捉えることができる人材
- ・地域観光活性化を通じ、地域の発展や未来創造に貢献できる人材

求められる資質・能力

- ・観光ビジネスについての実践力を伴った体系的・系統的な知識及び 技術力
- ・地域観光に関する課題を発見・設定し,専門的職業人としての倫理観 をもって合理的・創造的に課題を解決する力
- ・地域社会を支える人財として必要な人間性及び,より良い地域社会の 実現に向けて主体的に学び,協働的に物事に取り組むことができる力



5つのユニットで構成

5つのユニットでの学びをベースに、各ユニットの活動を発展しつつ、 学校設定科目『地域観光 I · II 』で総合的な実践活動として『DMO』を運営



カリキュラム・マネジメントによる横断的な学び

	5 つのユニットでの学び
	情報収集・発信
観光コンテンツ	1年 情報処理 2年 プログラミング 3年 プログラミング応用
	歴史・文化、地域ビジネス
観光・地域ビジネス	1年 現代社会 1年 ビジネス基礎
同 炒	コミュニケーションスキル
国際交流	1年 コミュニケーション英語 Ⅰ 2年 コミュニケーション英語 Ⅱ
	マーケティング戦略・観光マーケティング
観光マーケティング	特別講座『マーケティング塾』 マーケティング講演会
マネジメント	観光・DMOの理解・地域の魅力発見
	2年選択 『地域観光Ⅰ』 3年選択 『地域観光Ⅱ』



5つの学びをベースに学年ごとに学びを発展

1年	地域を『知る』 ~魅力発見!プロジェクト~
情報処理	地域の魅力を知り伝える
現代社会	地域の文化を知る
ビジネス基礎	地域の産業を知る
コミュニケーション英語	地域の魅力を知り伝える
講演会	一宮町と観光を知る 地域スポーツビジネスを知る
2年 地域を	と『知り・発信する』 〜魅力発信!プロジェクト〜
プログラミング	観光アプリ開発I
コミュニケーション英語	地域の魅力を知り伝える
地域観光 I	観光資源の理解と発信
特別講座	マーケティング塾
3年生 均	地域を『繋げる』 ~一商版DMOプロジェクト~
プログラミング応用	観光アプリ開発Ⅱ
地域観光Ⅱ	地域の文化を知る
特別講座	マーケティング塾



「高校生版DMO」の活動を核とした 地域観光ビジネス教育プログラムの開発



一商生が地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った 観光地域づくりの「舵取り役」として多様な関係者と協働しながら創造 的に観光戦略を立てて実践する組織の運営を目指す

何ができるようになるか

- ・観光ビジネスに関する体系的・実践的な知識・技術を理解し身に付けることができる。
- ・地域観光に関する課題を発見・設定し、専門的職業人としての倫理観をもって、合理的・創造的に課題を解決することができる。
- ・地域観光を支える人財として必要な人間性や、主体的に学び協働的に物 事に取り組む態度を身に付けることができる。



Ⅱ. 学年ごとの取り組み

「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業発表会」

1年生の教育プログラム

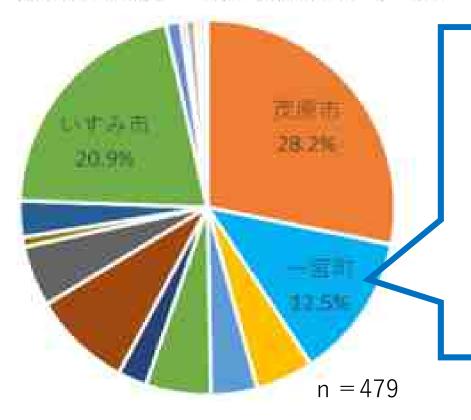
地域を『知る』

~ 魅力発見!プロジェクト~

1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~

令和2年度 市町村別生徒数



一宮町在住生徒

12.5%

一宮町を『知る』こと からスタート!



1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~

ビジネス基礎



地域産業を知る

情報処理



地域の魅力を知る

SPH講演会



地域スポーツビジネスを知る

現代社会



文化を知る

コミュニケーション英語



地域の魅力を知る

SPH講演会



一宮町と観光を知る

1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~

地域商品の New WAVE 波乗りアーケード



SPH研究課題「地域の課題発見力・分析力・表現力の育成」に向けて, 一商祭「波乗りアーケード」での販売実習をとおしてビジネス体験を実践する。

一商祭「波乗りアーケード」で, 販売計画から販売促進まで一連の ビジネス活動と,一宮町の活性 化・観光資源の再発見という地域 の課題を繋げ,自ら考えるアク ティブラーニングをおこなう。

1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~

地域商品の New WAVE 波乗りアーケード



概要

『地域ならでは』の商品を 仕入れてマーケットを開催

学習

販売計画から販売実習まで ビジネス活動の体験

1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~

地域商品の New WAVE 波乗りアーケード





ビジネス活動の理解 地域産業の理解 地域産業の魅力発信

1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~

地域商品の New WAVE 波乗りアーケード



流れ

- ・地域ビジネスの調査
- ・商品計画
- ・需要予測
- ・利益計画
- ・仕入先との折衝
- ・販売促進
- ・販売実習



1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



『長生・いすみ』を中心に地域ビジネスの調査













1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



店選定 グループごとに希望店舗の選定

	#####	neone.		
	1.4	u.		
84				
祖長名				
1000	0			
24				
TEL				
FAX				
Ŧ				
在所			•	
METHUR				
は別る質問の				

【記入内容】

- ・班名
- ・班員名
- ・店名
- ・連絡先
- ・店舗希望理由



1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



計画 グループごとに商品を選定し販売計画を立てる

					1	受割分继 - 国制打	音位書					
						1年 報						
25.4												
	班景			仕入部長			高的磁表					
					-							
地景名	1000 Ft			任.入.	-		高無	-			-	
	经建筑是			販売級長	*		広告部長	-			*	
	经规则			販売			広告	-				
全軍名												
TEL												
政策												
高温之												
販売見込	11.53	8日(金)			1	1月9日(土)			信号			
住入個数									(付属品数)			
仕入価格	任人	半価				住入開料			任入.			
					1,000,000	王陳科・付属品)		-				
線接換	89	19				広告費			その他		田島	
販売価格	200		芝俚斯克勒		M [3]		制引数		売上			
									共利益			
원프	表上的	(F)#			-	での他収益			(報酬夫)			



1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



希望店舗と電話対応マニュアルをもとに折衝

	有機組織するエアル			
20년 - 学校計 2015年45月	の「1年の知の 成品 」だき(ます。 5年度いただが別点、音楽(奇楽、音楽一)の「あ品品」 表示、 明確させていただがいのですが、 からの表示を異えばのなる。			
MANCOL.				
Ellis Liberary	「直京都 全 に「 中報 」、11月7年(上)に「 中報 」 ですが、その際、足器や支字を乗、及称時期、1大四級 大ら載えて引いつですが、			
hýment.				
AA-BRE	ターと作成いた(ますので、高工商業の広報した。 責用といれなけれたものがたいのですが、 電子データル、HPの構造)			
MANERI.				
を検索しいみが を構まらようしく	SELTATION SERVER.			
在多少年的人 。				
i a fest t	102分にも終ます。 10分割を食みがあれるままにお願いまでよるのまで、単位終ます。			

【内容】

- ・協力依頼
- ・趣旨説明
- ・仕入れ条件の確認
- ・商品情報提供依頼
- ・お礼



1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



取扱商品および店舗のPOP制作







1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



販売促進 内装 (売り場) 設計





1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



販売促進 内装 (売り場) 設計





1年生の教育プログラム

地域を『知る』~ 魅力発見!プロジェクト ~



販売実習 文化祭にて波乗りアーケード開催





「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業発表会」

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』

~ 魅力発信!プロジェクト ~

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

学校設定科目 2年選択『地域観光 I』(3単位)

2019年

東京五輪2020へ向けた活動

- ・一宮町PRブースの企画立案
- ・なみのり甲子園でテスト企画

2020年

コロナ禍の発信

- ・オンラインでの魅力発信
- ・3年『地域観光Ⅱ』との連携

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~

2019年

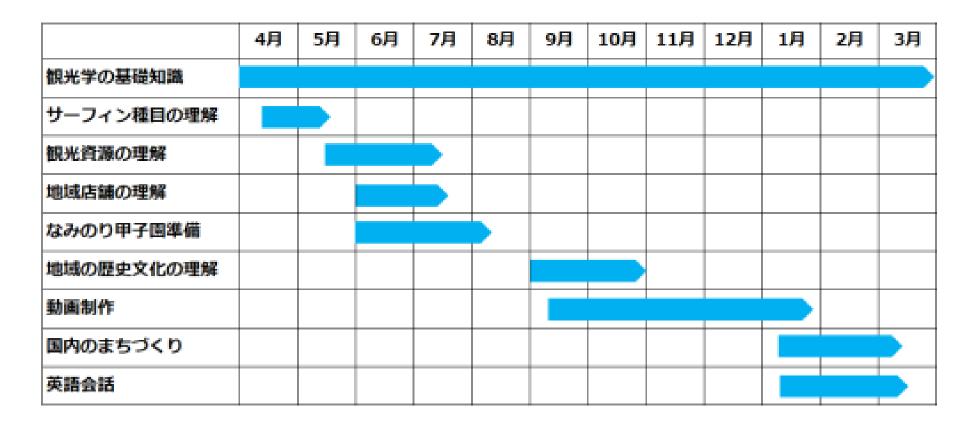
東京五輪2020へ向けた活動

- ・一宮町PRブースの企画立案
- ・なみのり甲子園でテスト企画

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

2019 『地域観光 I 』





2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』~魅力発信!プロジェクト~

2019『地域観光 I』 なみのり甲子園でタウンプロモーション





サーフィンの大会会場で一宮町の 魅力や見どころをPRする



地域の観光資源の理解 地域の魅力の発信方法 海から商店街への導線づくり



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

2019 『地域観光 I 』 なみのり甲子園でタウンプロモーション





観戦者に町を回ってもらう観光資源の理解を深める東京五輪開催時へ向けて体験



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

2019 『地域観光 I 』 なみのり甲子園でタウンプロモーション



流れ

- ・観光資源を知る
- サーフィンを知る
- ・なみのり甲子園を知る
- ・ブース計画
- ・プロモーション準備
- ・ブース運営



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



調査 一宮町の『観光資源』を知る













2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『サーフィン』を知る









国際大会から学ぶ

ボランティア 公式パンフレット 大会ライブ配信 公式ホームページ

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』~魅力発信!プロジェクト~



『サーフィン』を知る



国際大会から学ぶ

ボランティア 公式パンフレット 大会ライブ配信 公式ホームページ

書手

千葉県立一宮商業高等学校

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



五輪会場『釣ケ崎海岸』を知る



釣ケ崎海岸視察

東京五輪の会場で なみのり甲子園も 開催される聖地 釣ヶ崎海岸を視察



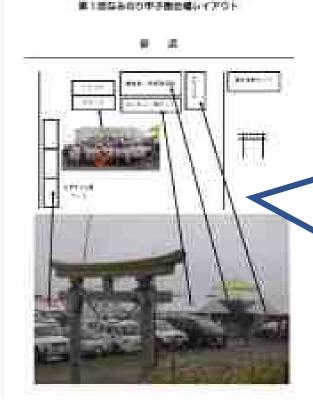
2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『なみのり甲子園』を知る





【プリント学習】

- ・大会の様子
- ・新聞記事
- ・会場レイアウト

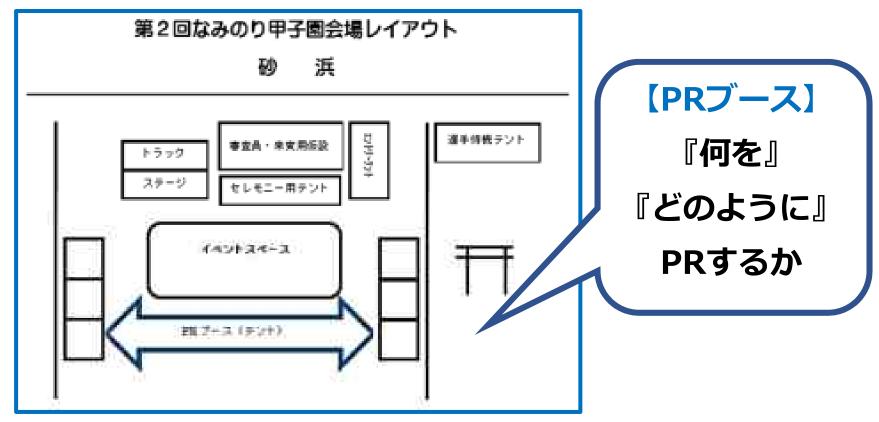


2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『一宮町PRブースの計画』を立てる



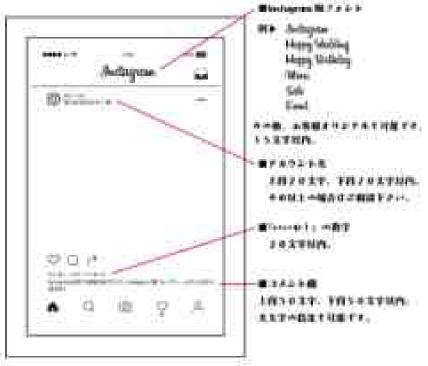
2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『一宮町の名所』を『フォトコンテスト』でPR





2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



▶ 『一宮町のお店』を『手作りのチラシ』でPR

一商生オススメ 波乗りグルメ

















2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』~魅力発信!プロジェクト~



『コラボレーション』して大会を盛り上げる

第2回 なみのり甲子園 コラボレーション企画

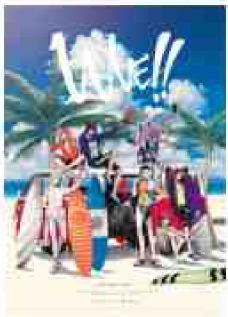












『高校生の大会』を『高校生が盛り上げる』

- ステージイベントの企画運営『WAVE!!ルークショー、主題歌ライブ、一商生のライブ等
- 選手へのインタビュー
- 会場の雰囲気作り

『WAVE!!』ブース

等身大パネルと写真撮影、声優のサイン会、グッズ販売等

『WAVE!!』テーマソングの活用

Win – Win – Win 関係が築ける!?

交渉間に合わず断念

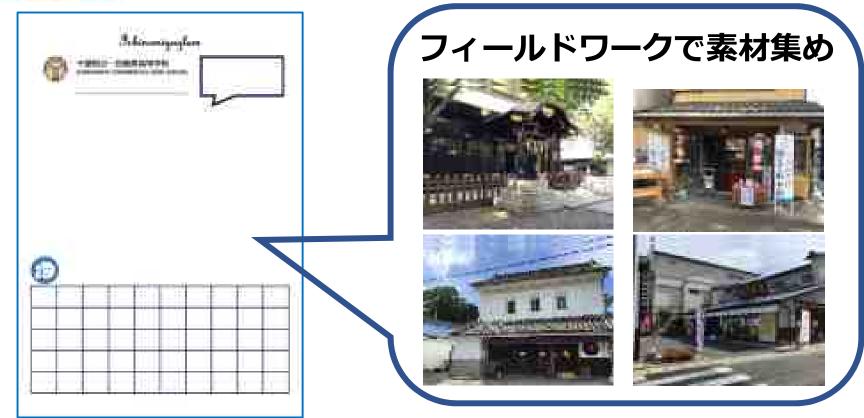


2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



準備 『一宮町のプロモーション』の準備をする





2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『一宮町のプロモーション』の準備をする



飲食店の紹介

校内アンケート 上位店を紹介



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



『一宮町のプロモーション』の準備をする



お土産の紹介

地域観光 I メンバーおすすめ

左面は地図と電車時刻



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『一宮町のプロモーション』の準備をする



効果の測定

掲載店に台紙を 置いてもらい チラシを見た人は シールを貼る



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



『波乗りグルメ』ブース



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



『フォトコンテスト』ブース





2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



卷千葉県立一宮商業高等学校

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~

2020年

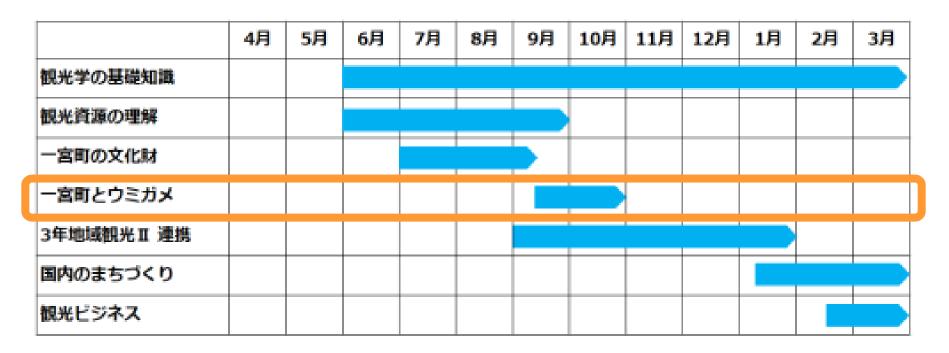
コロナ禍の発信

- ・オンラインでの魅力発信
- ・3年『地域観光Ⅱ』との連携

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

2020 『地域観光 I 』



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

2020『地域観光 I 』きれいな海と生命を守るプロジェクト



2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』~魅力発信!プロジェクト~

2020『地域観光 I 』 きれいな海と生命を守るプロジェクト





一宮町に産卵に来る絶滅危惧種 『アカウミガメ』を知り伝える

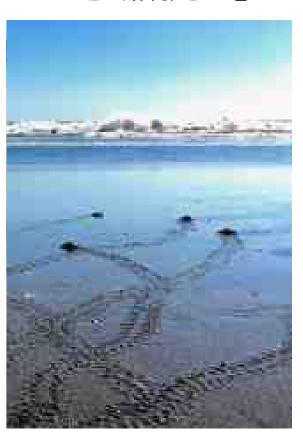


『アカウミガメ』について理解 『SDGs』や『環境問題』を理解 『環境問題』について発信する

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』~魅力発信!プロジェクト~

2020『地域観光 I 』 きれいな海と生命を守るプロジェクト





『アカウミガメ』が産卵に来る事を 地域の方々に伝える

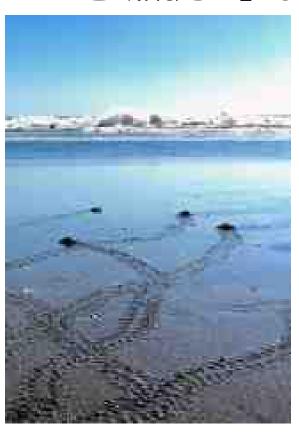
『アカウミガメ』を取り巻く環境や 問題点について投げかける

『環境問題』への意識を高める

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~

2019 『地域観光 I 』 なみのり甲子園でタウンプロモーション





- ・『アカウミガメ』を知る
- ・『SDGs』『環境問題』を知る
- ・『伝える内容』を考える
- ・『教材』を制作する

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信! プロジェクト ~



『アカウミガメ』を知る



資料から学ぶ

一宮ウミガメを見守る会様から提供いただいた独自の資料や動画で理解を深めます

2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』~魅力発信!プロジェクト~



『SDGs』を知る





資料から学ぶ

持続可能な社会を目指す世界中で取り組む『SDGs』『海』で行うサーフィン五輪会場から『SDGs』を『環境問題』を伝えたい『一宮から世界へ』

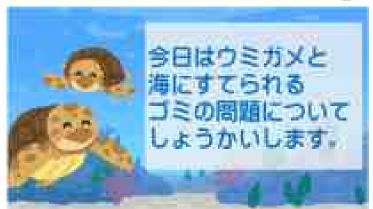
2年生の教育プログラム

地域を『知り・発信する』 ~ 魅力発信!プロジェクト ~



『伝える内容』を考える









「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業発表会」

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』

~ 一商版DMOプロジェクト ~



3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』 ~一商版 DMOプロジェクト ~

【学校設定科目】

2年選択 地域観光 I (3単位)

3年選択 地域観光 Ⅱ (2単位)

継続履修



「高校生版DMO」の活動を核とした 地域観光ビジネス教育プログラムの開発

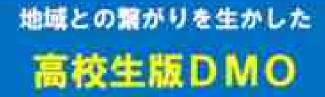






















一商生が地域への誇りと要看を醸成する「観光地経営」の視点に立った 観光地域づくりの「舵取り役」として多様な関係者と協働しながら創造 的に観光戦略を立てて実践する組織の運営を目指す

DMOとは



参照:国土交通省 観光庁



[1" GOAL 2020] 一商生がつくる! 高校生献DMO

商工会

- 一温物のお土無トレクト
- 西森斯KM
- ・興格協力の振興イベント

MPO

- SERMOPAL
- ・台舞イベントの位置
- DAMESTING COMMIN

網光原金

- ・観光イベントの企業
- · PROCMIND

數段場

- · married
- ・無理性との問題
- ・時期への動脈
- ・金面への期間およびがボート

サーフィン類

- ・サーフィンの大会性用の提供
- ・サーフィンを場用したプラン
- ・サーフィンのドル

高校生物DMO

- 多様な関係者の含意形成

- マーケティング・競問関連
- ・期のマネシメント・ブランディング

一京情報の発信

- ・プロモーション
- 機械プラン使用

-

魔器林鹿

- MICHIGANISTE
- 無用権引制を採用したプラン

部食店

- · 表示的 FR
- S-MIRRORS

交通學案發

- 開始会園

地振住压

- ・明確が施品を受けませった アキラスポリ 発標
- 一書観光シンボジウム?
- ・利達さプラン会員?

语连续数

- 一両をおすすめ料をきブラン
- 町内のイベント情報の課長

一商版DMO

モデル

ハワイのDMO HTA (Hawaii Tourism Authority)

HTAの目標

住民の生活の質の向上に貢献する

HTAの特色

インターナル・マーケティング

・組織内部に向けられるマーケティングにより、内部の意識が高まることで、サービス提供の質を向上 させようというマーケティング手法。

インターナル・マーケティングによるDMO運営への効果

- ・住民を含めた観光地域づくりの担い手の意識が高まる。 →観光地の質が向上する。
- ・シビックプライド(地域への誇りや愛着)が醸成され、観光地域づくりの担い手が育つ。

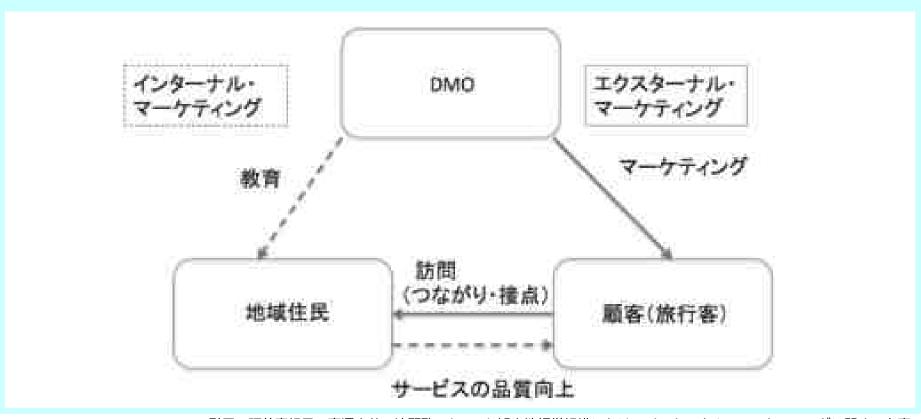
引用:阿曽真紀子・高澤由美・辻野啓一(2019).観光地経営組織におけるインターナル・マーケティングに関する考察



一商版DMO

モデル

ハワイのDMO HTA (Hawaii Tourism Authority)



引用:阿曽真紀子・高澤由美・辻野啓一(2019).観光地経営組織におけるインターナル・マーケティングに関する考察



一商版DMO



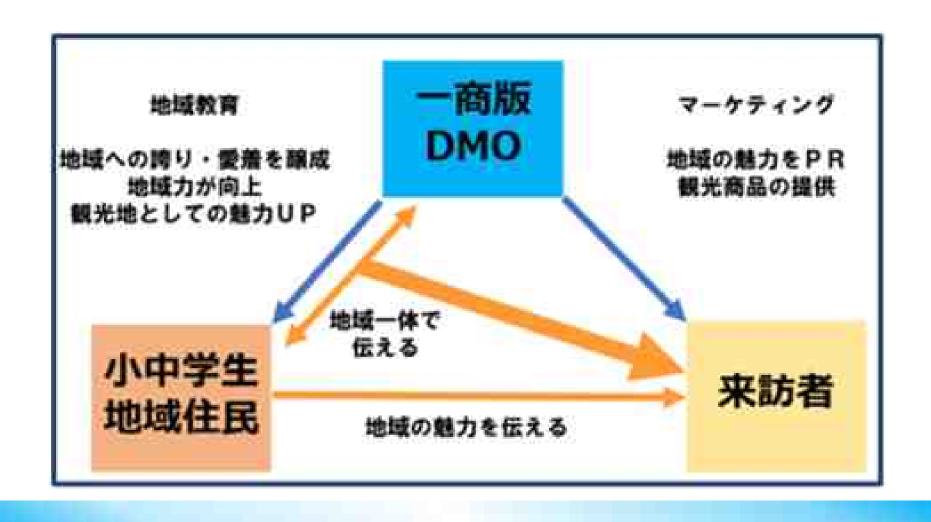
サーフィンの町の『高校生版DMO』

『一商生の波乗れDMO』

運営:千葉県立一宮商業高等学校



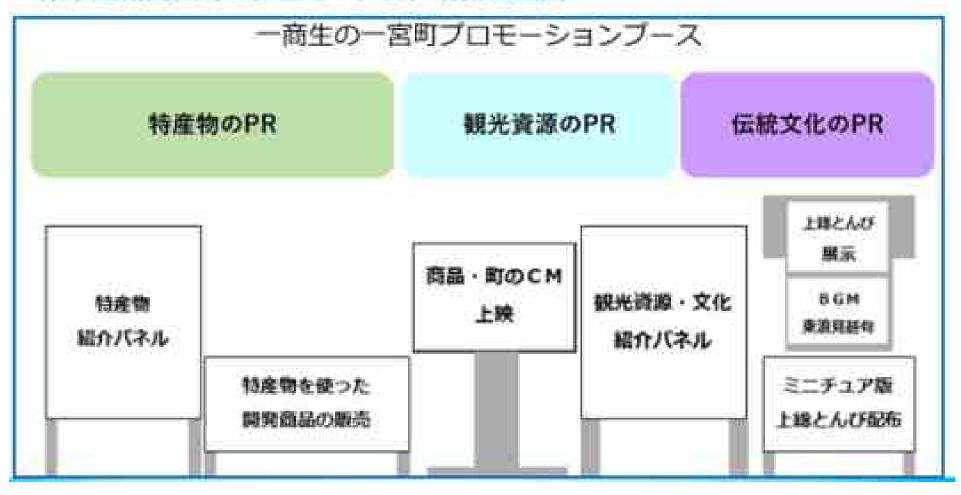
一商版DMO





带干葉県立一宮商業高等学校

東京五輪開催時のプロモーション活動を企画







3年選択『地域観光Ⅱ』

新型コロナウイルスの感染拡大で変化

4月~5月末 家庭学習期間

6月2週目まで 分散登校(午前・午後のいずれか3時間)

6月末まで 16:30 完全下校

外部との打ち合わせできず

『今、私たちができること』



3年選択『地域観光Ⅱ』

新型コロナウイルスの影響を知る

- ・新型コロナウイルスの影響を受け、新たに始まったビジネスの事例 をメディアをとおして調査
- ・ウィズコロナ、アフターコロナの観光のあり方の理解
- ・星野リゾートの星野社長が提言しているマイクロツーリズムの理解
- ・一商版DMOの役割の再確認



「今、私たちにできること」



一商版DMO

オンラインミーティング開催

地域で観光業やイベント企画運営、地域の課題を解決する取り組みを行っている 方々とオンラインでタウンミーティングを開催。



テーマ「今、一商生にできること」



ミーティングの様子



18人のプランニング

歷史的建造物 ツアー

作って学ぼう! 一宮町の建造物 特産物狩り スイーツ づくり体験

一宮町から 「おいしい」を 届けたい!

特産物イベント

特産物 収穫体験

レクで

一宮を知ろう

ショートムービー グランプリ

> いっちゃんで 町をPR

ファッション ショー

一宮町の自然な

きれいな写真

謎解き

一宮海岸で フェス

いちのみや スタンプラリー

アニメ「WAVE!!」

コラボイベント

サーフィン講座

サーフィン教室

まち歩き イベント

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画① 一宮スタンプラリー



【目的】

一宮町に元気と活気を与える

【ターゲット】 地元の小学生

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画① 一宮スタンプラリー



【目的】

一宮町に元気と活気を与える

【ターゲット】

地元の小学生

【内容】

台紙をもとに、スポットを回り 指示どおりにスタンプを集める

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画① 一宮スタンプラリー



【効果】

地元を舞台に楽しんでもらえる 地元を好きになってもらう

【発展】

改良・発展させ近隣地域の方々の 『マイクロツーリズム』に対応!

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画② いちのみやすごろく



お金とコマをはきみで何り取って誰もでね月 ママはクリップでとめると次も至べるよ

*50,000+	+10,000+	*50.000*
50.000	*50,000*	*50,000*
50,000	*50,000*	#50,000#
*10,000+	*50,000+	*50.000*
10,000	*40,000 h	*50,000*
50,000	*50,000 t	*50.000*

【目的】

遊びながら、地域について学び 一宮町の『観光人材』を育成する

【ターゲット】

地元の小学生

【内容】

人生ゲームのようにマス目にある イベントをクリアしながら、地域 の魅力を知る!

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画② いちのみやすごろく





3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画② いちのみやすごろく





3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画② いちのみやすごろく

コマ(ゆきなキャラクターを振りでね)



【効果】

地元の子どもたちが地元に詳しくなる 来訪者に説明できるようになる 『**観光人材**』を育てるきっかけになる

【発展】

来訪者に記念に持ち帰ってもらい 「次はあそこに行こう!!」と 思っていただくきっかけを作り 『町の**リピーター**』を増やす

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版DMOプロジェクト~

企画③ ICHINOMIYA NAMINORI COLLECTION



【課題】

来訪者は『お土産』を求めている

【目的】

一宮町の『ここでしか買えない!』 商品とお店を P R する

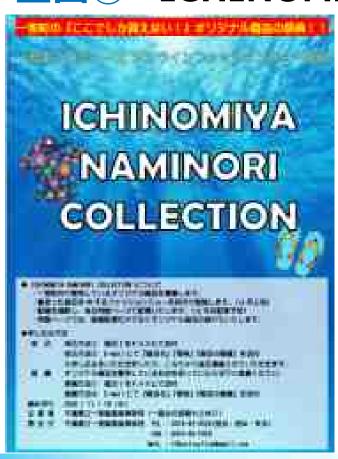
【ターゲット】

来訪者・他地域の方

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』 ~ 一商版DMOプロジェクト ~

企画③ ICHINOMIYA NAMINORI COLLECTION



【提案】

一宮町役場

一宮町商工会

【協力】

一宮町役場

一宮町商工会

一宮町サーフィン業組合

いちのみや観光局

一宮町内のお店

3年生の教育プログラム

地域を『繋げる』~一商版 DMOプロジェクト~

企画③ ICHINOMIYA NAMINORI COLLECTION



【撮影】

12月5日(土)14:00~

【撮影場所】

一宮商業高校 第3ビジネス室

【今後の展開】

1月中に『特設サイト』を公開



一商版DMO

『ウィズコロナ』

- ・地域の魅力を伝える
- ・マイクロツーリズム提案

一商版 DMO

『アフターコロナ』

- ・地域の魅力をPR
- ・観光商品の提供

・一緒に伝える

小中学生 地域住民

・地域の魅力を伝える

来訪者

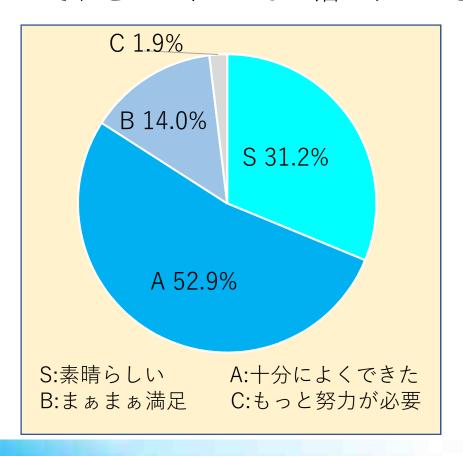


Ⅲ. 成果と課題

生徒の自己評価

【設問】

一宮町を中心とした地域の特性に関心を持ち積極的に魅力を探究し, それをビジネスとして活かすことを意欲的に図ることができる。



十分によくできたと回答

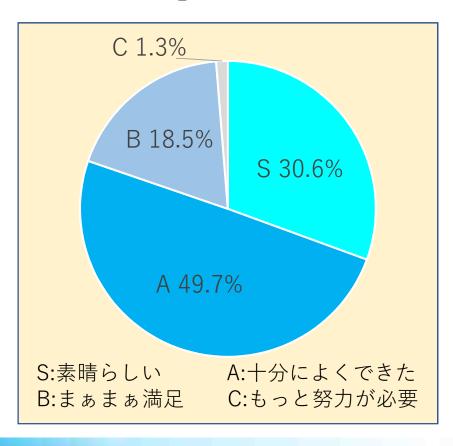
80%以上

・一宮町について興味・関心 を持ち、サーフィンや文化、 地域ビジネスについての理解 が深まった。

生徒の自己評価

【設問】

資料を「読み込む」力や、他の意見を「聴き取る」力、自らの意見を 「表現する」力を総合的に発揮できる。



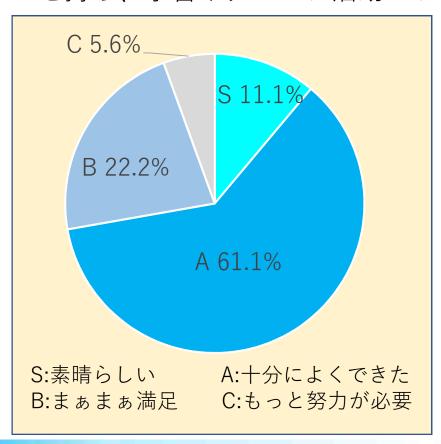
十分によくできたと回答 80%以上

・地域の魅力を発信するための知識・技術が身に付いた。

生徒の自己評価

【設問】

一宮町の魅力や観光資源を発信するための、自分なりの考えやアイディア を持ち、学習やグループ活動において積極的に表現することが出来る。



十分によくできたと回答 70%以上

・地域の魅力を効果的に発信 するための発想力・企画力・ 表現力などが身に付いた。

一千葉県立一宮商業高等学校

課題

- ○外部委員の方に、「高校生の視点からより新しいアイディアをたくさん出して欲しい」といった御意見をいただいたことから、今以上に私たちが地域のことを知る必要がある。
- ○今年度前半,コロナ禍で活動がなかなか出来なかったことを考え,「今,何をすべきなのか」,現状を把握しながら,見 えない未来に立ち向かうために,地域との連携をもっと高め ていく必要がある。
- アンケート調査で、「コミュニケーションとして英語の必要性を理解できた」と答えた者が、約95%いたにもかかわらず「今後英語でコミュニケーションをしていきたい」と答えた者は、約80%であった。このことからも、普段から外国語に親しみ、活用する機会を増やす必要がある。